

「古典の日」事業の実施について

古典の日(11月1日)にちなみ、日本の伝統芸能を気軽に鑑賞・体験できる子ども向けの事業を以下のとおり実施しましたので、その概要を報告します。

1 目的・経緯

「古典の日」を11月1日とする法律が制定されたことを受け、区では、平成25年度から子どもを対象とした本事業を継続的に実施しており、今回で第11回目を迎える。

※昨年度までの取組状況は、裏面のとおり

2 開催概要

- (1) 日程：令和5年12月3日(日)
- (2) 場所：杉並芸術会館(座・高円寺)
- (3) 内容等：

	内容	場所・時間	定員
①見てみよう！ (鑑賞)	・落語 [全2回] 入船亭扇遊と入船亭遊京による、落語公演。 希望者の中から数名が舞台上で落語の所作 などの体験を行う時間を設ける。	座・高円寺2 ①11:00～12:00 ②13:00～14:00	各回 230 名
②やってみよう！ (体験)	・ふろしきワークショップ [全7回] 「ふろしき王子」こと横山功さんにふろしき のいろいろな結び方を教えてもらい、ふろし きの使い方を体験。	阿波おどりホール ①10:30～10:50 ②11:00～11:20 ③11:30～11:50 ④13:00～13:20 ⑤13:30～13:50 ⑥14:00～14:20 ⑦14:30～14:50	各回 10名
	・けん玉級位認定会[全5回] けん玉の技術を教えてもらいながら、課題に 合格するとその場で認定証を贈呈。	阿波おどりホール ①10:30～11:00 ②11:10～11:40 ③13:00～13:30 ④13:40～14:10 ⑤14:20～14:50	各回 10名
	・昔あそび[1回] お手玉や折り紙等の日本の昔あそびの体験。	阿波おどりホール 10:30～14:50	無し

3 周知方法

- ・広報すぎなみ10月15号への掲載
- ・チラシ約3万部の配布(区立全小・中学校、区立施設30施設等)
- ・区公式ホームページ、区公式X(旧ツイッター)にて情報発信
- ・報道機関への情報提供(プレスリリース)

◆「古典の日」事業の昨年度までの取組状況

年度	こども伝統芸能わくわく体験		
	見てみよう！（鑑賞）	やってみよう！（体験）	参加人数
平成 25 年度 3 月 26 日	・狂言：山本東次郎		466 人
平成 26 年度 11 月 29 日	・落語、江戸売り声※1： 柳亭左楽、宮田章司 ・歌舞伎：NPO 法人日本伝 統芸能振興会	・ふろしきで遊ぼう ・水引で作る正月飾り	927 人
平成 27 年度 11 月 28 日	・江戸手妻※2：藤山大樹	・水引細工 (正月飾り・お年玉袋) ・昔あそび（お手玉、あや とり、めんこ、将棋遊び、 折り紙、坊主めくりなど）	450 人
平成 28 年度 11 月 19 日	・太神楽：太神楽曲芸協会 若手社中 ・浪曲：天中軒涼月 伊丹明	・水引細工（正月飾り） ・けん玉 ・昔あそび	581 人
平成 29 年度 11 月 18 日	・落語：古今亭志ん輔 (前座) 桃月庵はまぐり 林家八楽 ・紙切り※3：林家二楽	・水引細工（正月飾り） ・本将棋の指導対局 ・昔あそび	383 人
平成 30 年度 11 月 18 日	・江戸手妻：藤山新太郎	・水引細工（正月飾り） ・将棋 ・けん玉 ・水引しおり ・吹き戻し※4 ・昔あそび	1,040 人
令和元年度 11 月 17 日	・講談：神田山緑 神田紅純 ・落語：柳家小平太	・水引細工（お年玉袋） ・木版画 ・ふろしきワークショップ ・昔あそび	606 人
令和 2 年度 11 月 15 日	・江戸手妻：藤山大樹	・けん玉 ・生け花体験	225 人
令和 3 年度 12 月 5 日	・狂言：山本東次郎	・水引で作る正月飾り ・スポーツ百人一首	267 人
令和 4 年度 12 月 4 日	・浪曲：玉川太福 玉川みね子	・殺陣（たて）体験 ・三線体験 ・昔あそび	476 人

※1 江戸売り声：江戸の街での様々な物売りの声に関する漫談。

※2 江戸手妻：日本に古くから伝わる手品、奇術。

※3 紙切り：紙をハサミで切り、形を作る伝統芸能。

※4 吹き戻し：縁日などでよく見掛けられる笛のおもちゃ。